

平成26年度 公益財団法人大阪市博物館協会の外部評価

市立美術館の運営状況(総括)

【自己評価シート1】《改訂版》

館・所の使命

昭和11年(1936)に開館した伝統ある総合美術館として、作品の調査・研究や保存科学の実績などに基づいて、さまざまな国・地域・時代・作者に関する展覧会や講演会・講座などを開催し、それらを通じて市民の情操の向上を図りつつ、知的好奇心を刺激してひとりひとりの学習の支援をし、関西における「文化と美術の情報拠点」として魅力ある効率的な美術館をめざす。

指定管理期間の重点目標

総合美術館として、展覧会・教育普及事業や学習支援事業などの質的な内容の継承・発展ができるよう、次の6つの重点目標を設定して取り組む。(1)東洋美術の優れた収蔵品を基に、学芸員の深い知識と企画力を活かし、魅力あるテーマと充実した内容による特別展や平常展、市民が普段接することが難しい日本や海外の優れた美術文化に触れる機会となる特別展などの開催、(2)70年以上の長きにわたる活動で収集された館蔵品、社寺や個人などからの寄託品など、収蔵品の確かな保存・保管、(3)調査研究と保存・保管の実績に基づく当館への信頼関係に基づいた優れた収蔵品の拡充、(4)確かな情報の提供や普及活動による市民ニーズに応える生涯学習施設、(5)安全かつ快適な美術館、(6)東アジアを中心とした絵画・書・彫刻・工芸についての調査研究活動のさらなる充実。

運営状況の指標

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
職員総数(7/1現在)	18	19	18	17
市派遣職員	9	7	6	6
固有職員	0	0	0	0
契約職員	9	12	12	11
嘱託職員	0	0	0	0
収蔵品数	13,222	13,153	13,230	13,492
館蔵品数(3月末現在)	7,880	8,164	8,238	8,238
購入	0	0	0	0
寄付	0	284	74	0
寄託品数(3月末現在)	5,342	4,989	4,992	5,254
寄託	受323、返119 (+204)	受108、返461 (-353)	受13、返11 (+2)	受8、返14(-6)
博物館事業参加者総数	166,866	287,011	226,907	328,810
常設展 展示替回数(決算)	11回 ()	8回 ()	9回	6回
入館者数	21,414	5,293	12,140	33,688
特別展 回数(決算)	4回 ()	4回+〈特陳〉6回()	5回+〈特陳〉2回	5回
入館者数	145,422	281,272	214,314	314,288
その他事業参加者数 ※	30	446	453	311
収入総額(千円)	344,184	373,250	375,307	541,948
市からの委託費	240,541	236,539	230,639	227,932
自己収入・その他	103,643	136,711	144,668	314,016
支出総額(千円)	346,574	358,296	393,572	516,145
管理費	248,540	262,197	278,747	266,316
事業費・その他	98,034	96,099	114,825	249,829
収支差額(千円)	▲ 2,390	14,954	▲ 18,265	25,803

《備考》 ※ 「その他事業」の主な事業名

22年度 ○美術館へ行こう(夏、冬)

23年度 ○美術館へ行こう(春、夏、冬)

24年度 ○美術館へ行こう(春、夏、冬)

25年度 ○美術館へ行こう(春、夏、冬)

○障がい者の美術鑑賞会

○障がい者の美術鑑賞会

○障がい者の美術鑑賞会

○地域連携コンサート

○地域連携コンサート

○地域連携コンサート